

令和5年度事業報告

一般社団法人しもきた TABI あしすと事業一覧

(1) 公益目的事業

- ① 地域ブランディング推進
- ② 受入環境整備
- ③ マーケティング
- ④ プロモーション

(2) 収益事業

- ① 旅行商品販売事業
- ② 物販事業
- ③ 受託事業

令和5年度事業報告

(1) 公益目的事業

①地域ブランディング推進

項目	内容
1. 下北ジオ・ガストロノミー・ツーリズム推進	・令和5年10月9日に大畑八幡宮において、下北ジオダイニングを開催した。
2. 企画開発	・「小さな郷宿」に新たに4施設が参画。計10施設でブランディングの推進、プロモーション動画の作成、インスタグラマーによるモニターツアー等を実施した。 ・ディープコンテンツの確立とブラッシュアップのほか、フランス人シェフやアジア系ランドオペレーターによるモニターツアー等を実施した。現在は計12のコンテンツを販売中。
3. 長期滞在型観光推進	・ディープコンテンツ造成の成果を活かし、長期滞在を想定した周遊プランの検討のほかモニターツアー等を実施した。

②受入環境整備

項目	内容
1. 観光消費高度化	・道の駅よこはま「菜の花プラザ」をマーケティング拠点とした「共同・協業販路開拓支援事業」を実施し12事業者が参画。販売力アップ支援セミナーや商品改良支援、首都圏販路開拓、浜焼き等を実施した。 ・漁港を核とした訪日旅行者ドライブ観光消費ポイント開発事業を実施。大畑漁港と下風呂漁港周辺の消費ポイントを開発した。
2. 観光ガイド育成	・下北ジオパークガイドの研修を実施したほか、全国大会開催に向けた準備を進めた。
3. 観光案内所運営	・東北観光案内所ネットワーク化事業研修会に参加した。

③マーケティング

項目	内容
1. マーケティング体制強化・実施	・東北観光DMPを活用したマーケティングを実施。 ・下北観光施設アンケートにおいて旅アト消費に関するデータを収集。 ・青森県デジタルマーケティング会議へ参加。 ・青森ファンプラットフォームへの参画。 ・「広域周遊専門家派遣事業」を活用。 ・住民意識調査を継続。

④プロモーション

項目	内容
1. ガイドブック作成	・令和5年度観光ガイドブック（ぐるりんしもきた）を58,000部（増刷含）作成し各所に配布した。 ・「rakra」、「おでかけ・みちこ」、「おでかけ・みちこ特別版」を配付。 ・次年度以降は紙ベースのガイドブックを縮小し、8ページのパンフレットを作成しWebサイトへの誘導を図る。
2. エージェント訪問他	・オンライン商談会（アメリカ）、青森県観光セミナー（東京）、東北観光推進機構プレミアムコンテンツ商談会（仙台）、台湾旅行社商談会（青森）に参加した。
3. Webサイト運営	・SNSによる情報発信を強化した。
4. 広告	・メディアプロモーションとして、エフエム青森の番組「シモキターンズ」への取材協力を行ったほか、スタンプラリーイベントに参加した。 ・陸奥湾沿線誘客宣伝推進事業に協賛した。

(2) 収益事業

①旅行商品販売事業

商品名	内容
1. 観光ルートバス「ぐるりんしもきた号」運行事業	・収益性の向上を図るため、設定日や定員、最少催行人数、定価格等を見直し運行した。 【売上】3,598,741 円
2. ジオパークツアー	・個人旅行者や旅行エージェントからの依頼に応じ、ツアーの企画やガイド派遣を行った。8 件 155 名のお客様にガイド案内をした。 ・また、下北管内の教育機関からの依頼により、校外学習等へガイドの派遣を行った。延べ 22 校 1,353 名の生徒にガイド案内をした。
3. その他のツアー	・個人旅行者向けの「ぐるりんタクシー」の販売を強化した。 【売上】345,500 円 ・ディープコンテンツ造成事業により造成した商品の販売を推進した。 【売上】405,000 円 (OTA 最大手 Viator と連携) ・他

②物販事業

項目	内容
1. 47CLUB 出店	・【売上】153,500 円
2. その他	・「下北めぐり御膳」販売手数料 71,775 円 ・新商品として「鶏味噌」や「津軽海峡寿司」、「下北アンジェラ」等を開発した。 ・「2023RAB まつり」や「ハイウェイフェスタとうほく 2023」などのイベントに出店した。 【売上】368,160 円 ・他

④ 受託事業

項目	内容
1. 下北地域広域情報発信コンテンツ造成事業	・東北経済産業局から受託 7,425,000 円
2. ふるさと納税関連業務	・ふるさと納税の受発注業務等をむつ市から受託 2,241,788 円
3. その他	・観光関連事業の受託 8,381,611 円